



- 1 生きものが大好きだという魚委員会の6年生。「みんなが見やすいように」と丁寧に水槽を掃除する。
- 2 中庭のピオトープ。優れた環境学習に取り組む学校として「県グリーンスクール表彰」に選ばれた(2017年)
- 3 計画委員の4~6年生。今年の児童会テーマ「ともだちいっぱい 武庫ピース」のポスターをみんなで作成!
- 4~6 大盛り上がりだった「1年生を迎える会」(4:お披露目会、5・6:クイズに回答する1年生の様子)

委員会活動があつい!!



武庫小学校

北摂三田ニュータウンのまちびらきが行われた昭和57年、フラワータウン初の小学校として開校した武庫小学校。昨年で創立40周年を迎えた。

武庫小学校には、環境・新聞・放送・掲示など10の委員会があり、盛んに活動している。今回は「魚委員会」と「計画委員会」の皆さんに学校の自慢を聞いた。

三田にいる在来種を守りたい

魚委員会では、中庭にピオトープ(生き物が生息する空間)を作ったり、在来種の生き物を保護して育てる活動をしています。現在は、黒メダカやドジョウ、ミナミヌマエビ、そして絶滅危惧種にも指定されているカワバタモロコがいます。カワバタモロコは環境の悪化や外来魚に食べられてしまい生息数が減少。市内では武庫小学校のほか4~5カ所にしか残っていないそうです。在来種の生き物がこれからは三田で生きられるように、外来種を取り除いたり、低学年のみんなには観察会を開き、在来種の生き物について知ってもらったりする取り組みをがんばっています。

1年生、ようこそ武庫小へ

計画委員会では、毎日休み時間や放課後に集まって、みんなが楽

しく学校生活を送れるようにするためのテーマや取り組みを考えたり、行事の企画や準備をしたりしています。4月に行われた「1年生を迎える会」。感染対策で全学年が体育館に集まることはできなかったけど、計画委員のみんなで一生懸命考えて、工夫をしながら2つの催しを企画しました。

一つ目は、武庫小学校や先生にまつわる「クイズ」です。「なかにわのいけにいるいきものは?」「こうちようせんせいのは?」「2~6年生の各クラスで考えたクイズを放送室から出題し、1年生に答えてもらいます。2~6年生は大きな声で発表でき、1年生も難しい問題にがんばって答えてくれました。

二つ目は、「1年生のお披露目会」です。中庭をぐるっと囲うように校舎が建っている武庫小学校の特徴を生かそう——1年生には中庭へ出てきてもらい、2~6年生は廊下や教室から手を振ったり、声援を送りました。

みんなで集まることはできなかったけど、上級生から1年生に気持ちを伝えることができたと思います。役割を決めていくのが大変だったり、遊ぶ時間が少なくなったりしたけど、みんなの喜んでいる顔を見ると「次はもっと良くしたい!」という気持ちが強くなりました。